

「クリスマスの 心で生きる」

ピリピ人への手紙2章5～11節

1

キリスト・イエスのうちにあるこの思いを、あなたがたの間でも抱きなさい。キリストは、神の御姿であられるのに、神としてのあり方を捨てられないとは考えず、ご自分を空しくして、しもべの姿をとり、人間と同じようになられました。人としての姿をもって現れ、自らを低くして、死にまで、それも十字架の死にまで従われました。それゆえ神は、この方を高く上げて、すべての名にまさる名を与えられました。それは、イエスの名によって、天にあるもの、地にあるもの、地の下にあるもののすべてが膝をかがめ、すべての舌が「イエス・キリストは主です」と告白して、父なる神に栄光を帰するためです。ピリピ2:5-11

2

キリスト・イエスのうちにあるこの思いを、あなたがたの間でも抱きなさい。キリストは、神の御姿であられるのに、神としてのあり方を捨てられないとは考えず、ご自分を空しくして、しもべの姿をとり、人間と同じようになられました。人としての姿をもって現れ、自らを低くして、死にまで、それも十字架の死にまで従われました。それゆえ神は、この方を高く上げて、すべての名にまさる名を与えられました。それは、イエスの名によって、天にあるもの、地にあるもの、地の下にあるもののすべてが膝をかがめ、すべての舌が「イエス・キリストは主です」と告白して、父なる神に栄光を帰するためです。ピリピ2:5-11

3

へりくだり(謙遜)と愛

- 神は、実に、そのひとり子をお与えになったほどに世を愛された。それは御子を信じる者が、一人として滅びることなく、永遠のいのちを持つためである。ヨハネ3:16
- 人としての姿をもって現れ、自らを低くして、死にまで、それも十字架の死にまで従われました。ピリピ2:8
- わたしの目にはあなたは高価で尊い。イザヤ43:4

4

へりくだり(謙遜)と愛

- 神にとって私たちの価値は？
- あなたがたは自分自身と群れの全体に気を配りなさい。神がご自分の血をもって買い取られた神の教会を牧させるために、聖霊はあなたがたを群れの監督にお立てになったのです。使徒20:28
- 十字架は物差し、愛の証。
- 私たちにとって神の価値は？
- 「恵みにむくゆるすべなきこの身は身とたまさき上げてぬかずくほかなし。」聖歌158(4番)

5

へりくだり(謙遜)と愛

- 神が来てくださった。ご自身を与えて下さるために。
- いのちだけではなく、生き方を教えて下さる。
- キリストは私たちようになってくださった。私たちがキリストのようなものにするため。
- クリスマスの心＝イエス・キリストの心、父の心、父の子どもたちの心。

6

へりくだり(謙遜)と愛

- 「すべて疲れた人、重荷を負っている人はわたしのもとに来なさい。わたしがあなたがたを休ませてあげます。わたしは心が柔和でへりくだっているから、あなたがたもわたしのくびきを負って、わたしから学びなさい。そうすれば、たましいに安らぎを得ます。わたしのくびきは負いやすく、わたしの荷は軽いからです。」マタイ11:28-30
- へりくだって、神を愛し、お互いに愛し合って生きる生き方。それが勝利(V、ピース、平安)の道。

7

へりくだり(謙遜)と愛

同じように、若い人たちよ、長老たちに従いなさい。みな互いに謙遜を身に着けなさい。「神は高ぶる者には敵対し、へりくだった者には恵みを与えられる」のです。ですから、あなたがたは神の力強い御手の下にへりくだりなさい。神はちょうど良い時に、あなたがたを高く上げてくださいます。あなたがたの思い煩いを、いっさい神にゆだねなさい。神があなたがたのことを心配してくださるからです。 1ペテロ5:5-7

8